



12月24日 群馬県農業経営士等新規認定・優良青年農業者表彰合同授与式 農業経営のリーダーに表彰状や認定証

農業の実践的リーダーや、さらなる発展を目指している人への認定証と、優れた成果をあげ、未来に向け活力ある農業に取り組んでいる優良青年農業者をたたえる表彰状の合同授与式が役場会議室で行われました。

認定証を授与されたのは、農業経営士の林正明さん(生越)、農村生活アドバイザーの大竹弘子さん(赤谷)と加藤由香さん(中内出)、名誉農村生活アドバイザーの林則子さん(生越)、青年農業者の根岸泰義(池原)さんと関上大介さん(宮貝戸)です。優良青年農業者表彰は、堤隆志さん・麗さん夫妻(森下中)が受賞しました。



利根沼田農業事務所の渡辺浩所長から伝達



(左から)農業経営士の林正明さん、農村生活アドバイザーの大竹弘子さんと加藤由香さん、名誉農村生活アドバイザーの林則子さん、青年農業者の根岸泰義さんと関上大介さん、優良青年農業者の堤隆志さん ※撮影時のみマスクを外しています。



12月11日 昭和中学校「福祉について考える授業」 福祉を学び認知症サポーターに

昭和中学校1年生を対象にした、福祉について考える授業が、村地域包括支援センターと村社会福祉協議会により行われました。授業ではまず、認知症サポーター養成講座として、今では身近な脳の病気となった認知症にみられる特有の症状や予防策、楽しい寸劇を交えた認知症の人への接し方について学びました。

その後、生徒たちはグループに分かれ討論。車イス利用者が困っている場面を想定し、自分たちに何ができるかを互いに話し合い、考えを共有しました。



今日から認知症サポーター(撮影時のみマスクを外しています)



10月31日 群馬県町内対抗軟式野球大会 予選優勝の森下が県3位入賞

森下野球チーム(堤隆志監督)は昨年9月に行われた、群馬県町内対抗軟式野球大会利根沼田支部予選で見事優勝しました。これを受け、同チームが10月に出場した群馬県町内対抗軟式野球大会では、接戦を制してベスト4に進出。惜しくも福島(富岡)に2対3で惜敗しましたが、県3位入賞を果たしました。堤監督は「コロナ禍で十分な練習ができない中、頑張って3位に入賞できたことはうれしく、地元の方々にも感謝しています。次は優勝を目指したい」と話していました。



白熱した予選決勝(上)と森下チームナイン(下)

ニュース・トピックスでは、村の出来事や話題などをダイジェストでお知らせします。

1月25日 群馬県市町村広報コンクール 広報しょうわが県一席をダブル受賞



群馬県主催の市町村広報コンクールにおいて、広報しょうわ10月号が広報紙部門・町村の部と写真部門で、それぞれ最高賞となる一席を受賞し、二冠を獲得しました。これにより、両部門で全国広報コンクールに推薦されることになりました。

本号では、高齢社会となった今、直面している脳の病気・認知症を特集。審査員からは「認知症という重いテーマに正面から向き合い、様々な角度から切り込んで役立つ情報をまとめた力作」との講評をいただきました。この受賞は、村民の皆さんのご協力あつてのものであります。心から感謝いたします。

コンクール審査結果

- ◆**広報紙部門**
- 町村の部 一席 広報しょうわ 10月号※
二席 広報おうら 12月号
三席 広報ちよだ 11月号
- 市の部 一席 広報高崎 11月15日号※
二席 広報めまた 12月号
三席 広報いせさき 12月1日号
- ◆**写真部門**
- 一席 広報しょうわ「心を通わせて」※
二席 広報みどり
「上手に手洗いできるかな?」※
三席 広報おうら「ふうっと、ひといき」

一席を受賞した10月号とその表紙写真「心を通わせて」

※…全国広報コンクール(公財・日本広報協会主催)に推薦されます。

1月9日 昭和村消防団出初式 地域防災への気持ち新たに

昭和村消防団(金井真一団長)は1月9日、村多目的屋内運動場で出初式を行いました。式典では、堤村長が「新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら、村民の生命財産を守るため献身的な活動を続けていることに感謝申し上げる」と式辞。続いて、小野誠副団長が「まずは団員の皆さんの健康が大切です。感染症、事故、けが、病気に注意し安全対策を行ってください」と金井団長の挨拶を代読しました。団員は出席者からの激励を受け、今年一年の決意を新たにしました。



決意を新たにす消防団員

12月25日 利根沼田地域定住自立圏形成協定 5市町村が連携し地域の充実目指す

村は、生活圏や文化圏が近い沼田市、片品村、川場村、みなかみ町と幅広い行政分野で広域連携を進める「定住自立圏」を形成するため、協定を締結しました。

この協定は、都市として中心的な役割を担う沼田市と、昭和村など周辺4町村が個々に締結。地域医療の連携や公共施設の広域活用、公共交通ネットワークの強化など様々な分野に取り組んでいくことで合意しました。これにより、住民サービスの充実と利根沼田地域からの人口流出の抑制を目指します。



協定を締結し連携を深めていくことで合意